TELEVISION RECEIVER

Patent number:

JP2154583

Publication date:

1990-06-13

Inventor:

MIYABE KAZUHIRO

Applicant:

MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD

Classification:

- international:

H04N5/46; H04N7/00

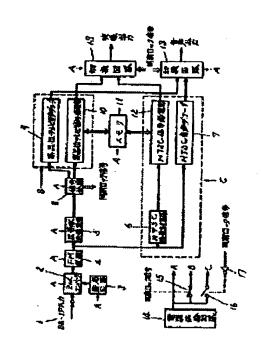
Application number:

JP19880307993 19881206

Priority number(s):

Abstract of JP2154583

PURPOSE: To save power consumption by inserting a switch circuit switched by the synchronous clock signal of a high definition television set to a power supply line. CONSTITUTION:A synchronous signal is detected from a high definition television signal obtained from a broad band video amplifier circuit 5 by a signal separator circuit 8 and the synchronous clock signal is used to switch 1st and 2nd switch circuits 15, 16 for power supply. That is, when the synchronous clock signal is set, the switch circuit 15 is closed and power is supplied to a high definition television signal processing section 10 and a high definition television audio decoder 9. On the other hand, since the switch circuit 16 is operated reverse to the switch circuit 15 by an inversion circuit 17, no power is supplied to an NTSC video output circuit 6, an NTSC audio decoder 7 and an NTSC signal processing section 12. Conversely, when the synchronous clock signal is reset, the NTSC circuit block is operated and no power is supplied to the high definition television signal block. Thus, the power consumption is saved.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

⑩日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

◎ 公 開 特 許 公 報 (A) 平2−154583

Solnt. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

@公開 平成2年(1990)6月13日

H 04 N 5/4

5/46 7/00

6957-5C A 8838-5C

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全4頁)

母発明の名称

テレビジョン受像機

②特 願 昭63-307993

❷出 願 昭63(1988)12月6日

何分発明 者

宫部 一裕

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器座業株式会社內

切出 顋 人 松下電器産業株式会社

大阪府門真市大字門真1006番地

砂代 理 人 弁理士 栗野 重孝 外

外1名

明 細 署

1. 発明の名称

テレビジョン曼像機

2. 特許請求の範囲

高品位テレビ信号を入力とし、映像信号、音声 信号、同期信号に分離する商品位テレビ信号分離 回路と、高品位テレビ映像信号を入力とする高品 位テレビ信号処理回路と、高品位テレビ音声信号 を入力とする高品位テレビ音声デコーダと、NT SC方式テレビ信号を入力とするNTSC信号処 理回路と、NTSC音声デコーダとを値え、一端 が電磁供給回路に接続され、もう一方の強子が前 記高品位テレビ信号処理回路と高品位テレビ音声 デコーダの電源ラインに接続され、前記高品位テ レビ信号分離回路で検出される同期ロック信号に より切り換えられる第1のスイッチ回路と、同じ く一端が電源供給回路に接続され、もう一方の霜 子が前配NTSC信号処理回路と、NTSC音声 デコーダの電源ラインに接続され、前記同期ロッ ク信号の反転出力によって切り換えられる第2の

スイッチ回路を備えたことを特徴とするテレビジョン受機機。

3. 発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明はテレビジョンの新しい方式である高品位チレビ方式と、従来方式であるNTSC方式の 阿方式に対応したテレビジョン受像機に関するものである。

従来の技術

高品位テレビはきめ細かな画像を大画面のワイドスクリーンに表示することにより、現行のテレビ放送では得られない泊力と臨場感などの新聞とするもので、近年各国とレビのが高まってきている。たとえば、高品位テレビの方式の一つである"ハイビジョン"は、日本放送協・一つであるが上土のでは、アスペクトというなが、大変線が125本、アスペクトと16:9であり、約5倍の情報量をもっている。このような情報量の多い信号を伝送するには使来

1.

特関平 2-154583(2)

の地上被の周波数帯では多くのチャンネルが必要 となってくるため、衛星を使った伝送が有力である。さらに衛星放送でも現在の1チャンネルの帯 域内で伝送しようと思えばかなりの帯域圧師の技 術が必要であり、そのうちの1つの方式としてM USB方式とよばれる技術がある。このように高 品位テレビの放送には従来方式と異なる新しい方 式の技術が必要であり、全く新しい受像機が必要 となってくる。

一方、現行のテレビジョンの方式の1つである NTSC方式の受像機においても近年メモリを使った西賀改善がさかんに行なわれている。即ちフィールドメモリを使った倍速変換や、3次元の輝度/色信号分離などである。

高品位テレビの放送の位置付けを考えた場合、 高品位テレビ放送が始まったとしても、従来の放 送がなくなってしまうことは考えられず、阿方式 平行して放送されるであろう。その場合高品位テレビの受像機としては、当然従来のNTSC方式 も受信できることが必要であり、その固質もすぐ

3

発明が解決しようとする課題

しかしながら上記のような構成では、BSチューナ部ではFM復調回路4まで、信号処理部にいてはメモリ11のみを共用しているにすぎず、他の回路は高品位テレビとNTSC別々に必要であり、その消費電力を考えると現行チレビジョン受像機に比べ膨大なものになってしまうという問題点を有していた。

本発明は上記問題点に鑚み、消費電力の少ない

れたものが要求されるであろう。 その時多くのメモリが必要となってくるが、これは商品位テレビの信号処理部と共用が可能である。

第2図に商品位テレビ方式とNTSC方式の両 方式対応テレビ受像機のブロック図を示す。 第2 図は衛星放送を前提としたブロック図であり、U HP/VHPのNTSC地上被受信には別にチュ ーナが必要であるが、ここでは省略した。また大 別してBSチューナ邸と信号処理部からなり、デ レビジョン受像職としてはこのあとにモニター部 が必要であるが、これもここでは省略しておく。 第2図において1はBS-IF入力信号であり、 図示していないBSコンパータからの信号を入力 する。2はセカンドコンパータ、3は避局回路、 4 は P M 復闘回路である。 高品位テレビ放送の場 合は現行NTSC方式に比べ広い帯域が必要であ るので、広帯域映像増幅回路 5 を通して検液出力 を出している。NTSC信号の場合はNTSC映 像出力國路6でディエンファシス,ディスパーサ ル除去等の処理を施して映像信号を出力し、NT

4

テレビジョン受像機を提供するものである。

課題を解決するための手段

上記問題点を解決するために本発明の接続に本発明の協議は、一部の協議を解決するに、というのでは、一部の協議を関係をは、一部の協議をは、一部ののでは、一部ののでは、一部ののでは、一部ののでは、一部ののでは、「一部ののでは、「一部ののでは、「一部ののでは、「一部ののでは、「一部のでは、「」」、「一部のでは、「」」、「一部のでは、「一部のでは、「一部のでは、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「」」、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「」」、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「」」、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「」」、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「」」、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、「」」は、「一部では、「一語では、

作用

本発明は上記した構成によって、高品位テレビ 信号受信時には高品位チレビ信号処理部および高 品位テレビ音声デコーダ部に電弧が供給され、N TSC卸には電波が供給されず、逆にNTSCデ V

特期平 2-154583(3)

レビ信号受信時には同期ロックせずに、商品位テレビ部には電源が供給されず、NTSC部には電源が供給されるので、テレビジョン受像機としては高品位テレビ部のみの時と同じ程度の消費電力で良い。

実施例 ²

以下本発明の一実結例のテレビジョン受像機に ついて図面を参照しながら裁明する。

第1図は本発明の一変施例におけるテレビジョン受像機のプロック図である。第1図において1~13は第2図と同じであり、説明は書略する。また14は電源供給回路、15、16は阿期ロック信号により期間する第1、第2のスイッチ回路15は一端路である。第1のスイッチ回路15は一端の運動に接続しており、一方第2のスイッチ回路16は一端を電源供給回路14に、他端をNTSC映像のTSC映像のである。NTSC音声デコーダフおよびNTSC音号処理部12の電源ラインに接続しており、第1

7

とにより、自動的に高品位テレビとNTSCを切り換えることができる。

なお、図中Aで示したブロックにはスイッチ 国路 15、16の関係に関係なく電源が供給される。以上のような構成にすることにより、高品位テレビ放送を受信している時には高品位テレビがロックのみ動作し、NTS C プロックのみ動作するのでテレビジョン受像機全体の消費電力としてはそれぞれの専用受像線並の消費電力でよくなる。

発明の効果

以上のように本発明は高品位テレビの同期独口の付けるより開閉するスイッチ回路を電源供給ラインに入れることにより、高品位テレビ放送受信時には高品位テレビプロックのみ動作し、NTSC放送受信時にはNTSCプロックのみ動作するので物受電力を節約することができる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例におけるテレビジョン受像機のブロック図、第2図は従来例として考

のスイッチ回路15が同期ロック信号によって開閉 制御されると、第2のスイッチ回路16は同期ロッ ク信号の反転出力によって開閉制御される様に構 成されている。

以上のように構成されたテレビジョン受限機に ついて図面を用いて説明する。

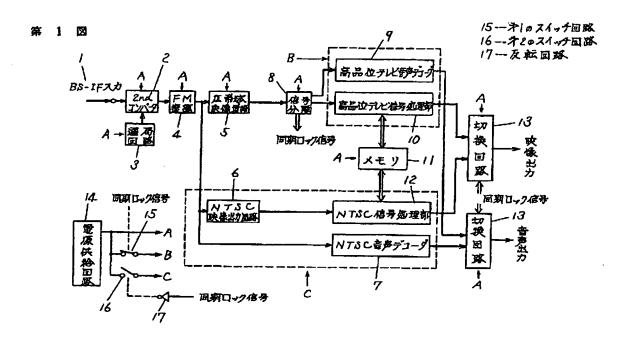
8

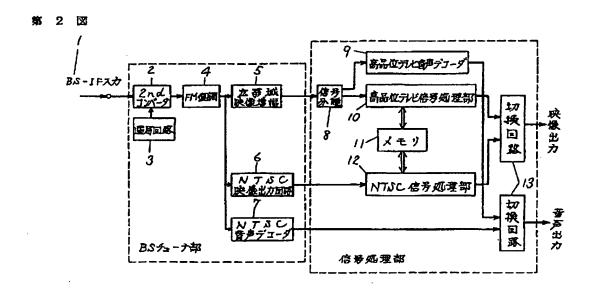
えられるテレビジョン受像線のブロック図である。 6……NTSC映像出力国路、7……NTSC 音戸デコーダ、12……NTSC信号処理部、9… …高品位テレビ音声デコーダ、10……高品位テレ ビ信号処理部、14……貧源供給回路、15, 16…… スイッチ回路、17……反転回路。

代理人の氏名 弁理士 粟野重孝 ほか1名

Ũ.

特関平 2-154583(4)





Delay Propagation Characteristics at VHF and UHF bands in Urban Area

Delay propagation characteristics at VHF and UHF bands for the television broadcast waves are measured by using the non-directional antenna. The symbol length and the guard interval length for the OFDM system, which has remarkable features for the mobile receivers, are studied in this article.